

ゆっくり歩いた百名山・第5弾(台風12号に翻弄された北東北の山行記)

## 津軽富士・岩木山&世界遺産・白神山地(暗門の滝)

Bランク 自主山行  
編集/0

【山行日】2020年9月24日(木)~26日(土) 曇天、風強し(岩木山登頂時)

【交通】マイカー1台(N車)

【費用】割引前費用4万3千円-割引金額8500円=実費用3万5千円

\*一人あたり割引金額△8500円(GOTOトラベル8330円、JAF170円)

【参加者】6名 CL:O(運転)、SL:T、H、O、N(運転)、M(運転)

【歩程時間】岩木山3時間弱、暗門の滝2時間強 合計5時間(休憩等を含む)

### 【旅程&タイム】

24日 野木町役場3:05出発⇒栃木IC手前(コンビニ)⇒栃木IC⇒安達太良SA(給油・運転交代 N→O)⇒矢巾PA(運転交代 O→M)⇒大鰐弘前IC10:50通過⇒弘前市内(給油・コンビニ)⇒弘前城周辺(車窓より見学)⇒岩木山神社(車窓より参拝)⇒岩木山スカイライン⇒岩木山八合目11:30登山開始~上りリフト~リフト分岐~岩木山(山頂)12:30~13:00山頂避難小屋にて昼食~往路戻る~下りリフト~岩木山八合目14:15登山終了(運転交代 M→N)⇒鶴の舞橋15時~16時⇒岩木山環状線⇒宿(西目屋町・ブナの里白神館)17:00着



岩木山(山頂1625m)

25日 宿(白神館)8時発⇒アクアグリーンビレッジセンターハウス8:30散策開始～世界遺産の径ブナ林散策道～暗門溪谷ルート～暗門の滝～暗門溪谷沿いを戻る～アクアグリーンビレッジセンターハウス10:30散策終了⇒津軽峠⇒天狗峠⇒一ツ森峠⇒十二湖⇒国道101号⇒青森秋田県境(昼食・運転交代 M→O)⇒能代市⇒男鹿半島⇒宿(男鹿半島・男鹿観光ホテル)17:00着



白神山地(暗門の滝)

26日 宿(男鹿観光ホテル)8時発⇒入道崎散策8:15～8:45⇒八望台⇒なまはげ館⇒寒風山⇒潟土市(給油・昼食・運転交代 N→O)⇒昭和男鹿半島IC⇒北上金ヶ崎PA(運転交代 O→M)⇒上河内SA(夕食・運転交代 M→N)⇒栃木IC⇒野木町役場20:05帰着

#### 【登山&散策中のトイレ場所】

- ・岩木山 ⇒ 2箇所(八合目駐車場、山頂避難小屋近く)
- ・暗門の滝 ⇒ 2箇所(アクアグリーンビレッジセンターハウス敷地、ブナ林散策道入口)
- ・男鹿半島・入道崎 ⇒ 1箇所(入道崎灯台入口手前)

#### 【山行地周辺の道路事情】

- ・県道371号(西目屋・二ツ井線)は、青森県津軽地方から秋田県藤里町・男鹿半島方面に抜ける最短ルートだが、青森県側は舗装されておらず。
- ・白神ライン(青森県弘前市～西目屋村～陸奥岩崎)を通り、十二湖を経由し日本海側に抜けたが、暗門大橋～十二湖までの区間は大部分舗装されておらず。

## 【CLの感想文】

岩木山&白神山地(北東北の旅)は、台風に翻弄された山行でした。

山行直前に突如、台風12号が発生、なんと(+o+)台風進路が出発予定日の9月24日に関東地方に上陸、その後はそのまま東北地方に北上、25日に台風は北東北に最接近、25日の青森県の天気は大荒れとの予報に接し、25日午前には岩木山に登る計画だったため登山は無理だろうと半ば諦めつつも、ひょっとしたら24日午後ならば何とか登れるのではないかと思ひ直し、出発前日23日に山行管理者には岩木山アタックを25日午前から繰り上げ24日午後に変更する届を出して、天に祈る気持ちで野木町を予定通り24日朝3時に出発した。

その後、台風の進路は参加者全員の思いが通じたのか、台風は太平洋側に大きく東に逸れ、24日午後、念願だった岩木山に登ることが出来ました。ヽ(;▽;)ノ

登ることは出来ましたが、山頂付近は雨雲の中、飛ばされそうな強風状態、残念ながら山頂からは北海道や八甲田連峰、白神山地を望むことは出来なかった。(+o+) しかしながら雨に降られることもなく全員無事に登ることが出来ました。ヽ(;▽;)ノ

なお、山頂では速やかに記念写真を取り、続いて岩木山神社奥宮に参拝、避難小屋に飛び込み昼食を摂りました。(山頂に避難小屋やトイレが有って助かりました。) 後から、山頂に登る手前で我々を軽々と追い抜いていった若いカップルが避難小屋に入って来たので、『どちらから来たのかと?』声を掛けると地元・五所川原から来たと言われ青森弁で答えてくれました。(我々とは違い、登山装備を身に付けず軽装でもって強風吹く中、岩木山に登って来たことに感心するやら呆れるやら、また眩しく思えた次第です。)

紅葉には、まだまだ時期は早かったが、すすきや赤や黄の点在する秋の山の雰囲気、りんご畑、収穫りんごの集積地など青森県ならではの風景を鑑賞することは出来ました。ヽ(;▽;)ノ

下山後、JR 東日本の PR で有名になった青森県の新名所『鶴の舞橋』を見学、帰路、りんご農園の無人販売所に立ち寄り、美味しいりんごをゲット、その後は一路、24日の宿(ブナの里、白神館)に向かい、美人の湯に浸りました。

25日は、当初、白神山地の東側にある『岳岱自然観察教育林』を散策、その後に男鹿半島に向かう計画でしたが、台風による影響を危惧し、『暗門の滝』とその周辺のブナ林散策に切り替え、白神山地を十分に堪能しました。(暗門の滝までは舗装の歩道なのでヘルメットは装着したが普段靴で歩く、ところどころ岩場や濡れた道もあり登山靴の方が望ましい)

散策後、白神ラインを走行、十二湖に着く頃は雨風が強くなり、日本海の国道を一路、男鹿半島に向かって南下、25日の宿(男鹿温泉・男鹿観光ホテル)に泊まり、山海の珍味を食べ、懇親を更に深めました。(夕食後、男鹿太鼓ライブを鑑賞しましたが迫力があって感動した。)

26日は、午前中は男鹿半島の名所・旧跡・観光施設を見て廻り、昼食後、昭和男鹿半島 IC から秋田道・東北道を乗り継ぎ、夜8時ごろ野木町に帰って来ました。台風に翻弄されましたが、思い出に残る山行となりました。Nさん、Mさんには長時間に及ぶ車の運転、お疲れ様でした。最後に参加者の皆さん、ありがとうございました。またご一緒しましょう。(^^♪

以上